

PRESS RELEASE

2019年7月3日
株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、モトローラ・ソリューションズのブロードバンド無線サービスにフルMVNOサービスを提供

株式会社インターネットイニシアティブ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝 栄二郎、コード番号:3774 東証第一部、以下 IIJ)は、フル MVNO(※1)として法人向けに提供しているデータ通信サービス「IIJ モバイルサービス/タイプ I」が、モトローラ・ソリューションズ株式会社(本社:米国、以下モトローラ・ソリューションズ)が提供するブロードバンド無線サービスの通信インフラに採用されたことをお知らせいたします。

業務用無線サービスで世界トップシェアを誇るモトローラ・ソリューションズでは、2019年5月より、広域ネットワークを利用したブロードバンド無線サービス「WAVE™ ブロードバンド PTT (Push-To-Talk) (以下 WAVE™BBPTT)」の提供を日本国内で開始しました。ブロードバンド網を利用することで無線免許や基地局設備が不要となり、従来の業務用無線の課題であった利用者間の距離や通信エリアの制限も解消されます。全国どこでも繋がる PTT(※2)コミュニケーションを低価格で実現し、運輸業や工場、倉庫など、広域エリアでの業務にも手軽に導入いただけます。

モトローラ・ソリューションズには、フル MVNO の特性を活かした以下の機能が評価され、WAVE™BBPTT のネットワークに IIJ サービスを採用いただきました。

海外拠点での試作機評価や本番利用前の開通テストが可能

IIJ モバイルサービス/タイプ I は国際ローミングに対応しており、製品の開発拠点や生産工場が海外にある場合でも、現地で製品出荷前に開通テストや動作確認が可能です。また、SIM の状態を開通(アクティブ)と中断(サスペンド)にリモートで切り替えできる SIM ライフサイクル管理機能を提供しており、動作確認後、在庫期間中は回線を中断させ、国内出荷時点やエンドユーザに届いた段階で開通・課金開始するといった管理が可能です。

通信状態をコントロールすることで通信コストの最適化を実現

SIM ライフサイクル管理機能では、使わない期間はサスペンドにしておくことで、通信コストを抑えることが可能です。また、回線(SIM)単位の課金ではなく、あらかじめ決まった高速データ通信量を同一契約内のすべての回線でシェアする料金プランにより、通信コストの平準化・最適化を実現できます。

IMEI 認証によりセキュリティの確保が可能

IIJ モバイルサービスでは、端末 1 台ごとの固有の識別番号である「IMEI」を利用し、接続元の IMEI が、登録されたものと一致した場合にのみ通信を許可する IMEI 認証機能を提供しています。SIM カードを別の端末に入れ替えた場合には通信できないなど、強固なセキュリティポリシーでの運用が可能です。

IIJでは、今後ともフル MVNO だからこそ実現可能な新しいビジネスモデルを積極的に展開し、IoT を活用する様々な業界のお客様のビジネスをサポートしてまいります。

(※1)フル MVNO:移動体通信事業者(MNO)から基地局などの無線アクセス設備の提供を受けて運営する仮想移動体通信事業者(MVNO)の中で、MNO のコアネットワーク設備の一部である加入者管理機能(HLR/HSS)を自社で保有・運用する事業者。

(※2)PTT(Push-To-Talk):ボタンを押している間だけ話すことができる通信方式で、1 対多の一斉同報通信が可能。

■モトローラ・ソリューションズについて

モトローラ・ソリューションズ(NYSE: MSI)は、公共の安全、および法人顧客が安全な都市や繁栄する社会を構築するために役立つ、革新的でミッションクリティカルなコミュニケーション・ソリューションとサービスを提供しています。詳細については、www.motorolasolutions.com をご覧ください。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 増田、荒井

TEL:03-5205-6310 FAX:03-5205-6377

E-mail:press@iij.ad.jp <https://www.iij.ad.jp/>

※本ニュースリリースに記載されている社名、製品名などは、各社の登録商標または商標です。